

Jsaas news

JAPAN SHIRTS APPAREL ASSOCIATION

編集・発行 (協)日本シャツアパレル協会

〒130-0021 東京都墨田区緑1-14-5 Tel 03(3631)9443(代) Fax 03(3631)9441
 大阪支部 〒541-0047 大阪市中央区淡路町1-3-14 (ニュー淡路町ビル1F 太陽繊維(株)内) Tel 06(6221)3321(代) Fax 06(6221)3330
 名古屋支部 〒460-0003 名古屋市中区錦1-13-31 (ミツビル2F ミツ(株)内) Tel 052(202)1151(代) Fax 052(202)1152

2020年 謹賀新年 新年を迎えて



日本シャツアパレル協会 理事長 中村 淳



中村 淳 理事長

新年あけましておめでとうございます。

2020年の新春を迎えて謹んでお慶び申し上げます。

2019年の昨年日本シャツアパレル協会は、厳しい消費市場の環境に対して協会員各社と関係各位の皆様のご指導、ご協力を頂き事業課題に取り組んでまいりました。

昨年5月には新天皇即位に伴い、新元号「令和」が平成に代わりスタート致しました。当業界と取り巻く経済情勢は米中貿易問題、国内では10月の東日本で台風大雨被害が相次ぎ甚大な被害を受けました。また、10月より消費増税等、消費市場は少なからず影響を受けております。このような状況下、業界ではさらなる努力を続けてこの機を乗り越えて行かなければならないと思います。

当協会のこの一年の活動では、特別委員会で取り組んでまいりました課題として、協会のホームページが11月下旬開設いたしました。協会の歴史、協会の事業活動全般から協会員各社の紹介、各社のホームページの閲覧また、シャツ市場販売コーナーなど協会員各社の新しい事業活動の一助となればと思います。

また、特別委員会では2020年東京オリンピック、パラリンピックの年となります。シャツ業界では、この機会にクールビズに続く新たなシャツのキャンペーンを打ち出す企画を検討中です。

一方、2018年3月、経済産業省及び日本繊維産業連盟を事務局とし、「繊維産業技能実習事業協議会」が設置され、当協会も構成員として参加、「取引適正化の推進及び外国人実習制度の適正な実施」への取組など引き続き行っております。

技能検定関係につきましては、協会として外国人技能実習生を含めた試験制度について現在検討しております。

そのほか、クリーニング業界団体との交流を行い、情報交換会など関係を深めました。

教育関連では、国際ファッションセンターと連携し、各種関連セミナーをご案内し、多数の企業にご参加いただきました。

また、皆様からの相談・依頼事項への対応、J S A A ニュース他その都度必要に応じた情報提供、各委員会活動、消費者相談窓口、駐車場運営など皆様のための事業を進め、「シャツの知識」改定版の活用、普及に努めたいと考えております。

また、深刻な地球環境問題に対するサステナブル（持続可能な社会）は、地球環境を壊さず資源も使いすぎず、次世代への配慮に臨んで行きたいと考えております。

さらに、関係官公庁・諸団体との連絡を密にし、協調しながら作業の円滑な進行、情報の早期収集に努めてまいります。

加えて、新たに情報交換の場と親睦を深めるため交流の機会を設けて皆様のお役に立つ活動も始めております。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

本年も業界を取り巻く環境は依然厳しいものがありますが、日本シャツアパレル協会は皆様のご指導、ご協力を頂き事業活動に取り組んでまいります。

2020年念頭にあたり、協会員各位・関係各位のご支援・ご協力、ご指導を賜り業界発展のため努力してまいります。皆様方のご健勝、ご繁栄をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



2020年 年 頭 所 感

経済産業省製造産業局 生活製品課
課長 杉浦 宏美



杉浦 宏美 課長

令和二年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年は、大規模な災害に相次いで見舞われた年でした。生活製品課では、数次にわたり土嚢袋、下着、寝具などの生活物資を被災地にお届けしました。その際、物資の提供に御協力いただいた事業者の皆様方にはこの場を借りて御礼申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・

復興に向けて、政府一丸となって取り組んでまいります。

さて、新しい令和の時代においても、繊維産業は、高度な技術力と感性によって、国内外の消費者のニーズに対応した付加価値の高い製品・サービスを提供していくことが重要です。当省としては、我が国繊維産業が、私達の日々の暮らしをよくするとともに、社会的課題を解決すること等を通じて、国内産地が“世界の産地”として発展していくことを目指し、以下に挙げる取組を重点的に進めてまいります。

第一に、AI、IoT等のデジタル技術の活用による生産性向上や高付加価値化です。心拍数などの生体情報を計測できるスマートテキスタイルは、ここ数年で開発が進み、建設現場作業員の体調管理や乳幼児の見守りサービス等、その利用が広がっています。また、工場内のIoT化による生産工程の見える化といった取組も進展しています。さらに、ITを活用した受注生産をビジネスモデルとするマスカスタマイゼーションの普及により、在庫ロスや廃棄リスクの低減が期待されます。このようにデジタル技術は、生産の効率化や新規需要の開拓など、あらゆる場面で産業の競争力強化、社会課題の解決等につながるものです。また、こうしたデジタル化の取組同士が結びつけば、より高付加価値のソリューションを提供することが可能です。事業者の皆様によるIoT等のデジタル技術の積極的な活用を期待します。

第二に、インバウンドを含めた海外市場の開拓です。昨年度はCPTPP（包括的及び先進的な環太平洋パートナーシップ協定）や日欧経済連携協定が発効し、本年は日米貿易協定が発効されます。このように自由貿易圏が広がる中、高機能・高性能繊維や高品質・高感性的な日本の繊維製品は、更なる輸出拡大が期待されます。また、本年は東京オリンピック・パラリンピックの開催年であり、世界に日本の優れた繊維製品等を発信する絶好の機会です。政府としては、日本貿易振興機構（ジェトロ）、中小企業基盤整備機構（中小機構）

などの支援機関と連携し、海外展開を図る中堅・中小企業などに対して、事業計画の策定から販路開拓に至るまでの総合的な支援を提供する「新輸出大国コンソーシアム」を形成しています。今後も事業者の皆様に対し情報提供や活用可能なツールの紹介を行うとともに、通商交渉・二国間協力等の環境整備に引き続き取り組むなど、海外市場開拓を支援していきます。

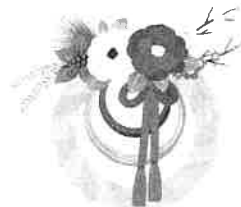
第三は、コンプライアンスの遵守です。繊維産業では、多くの外国人技能実習生を受け入れていますが、残念ながら労働関係法規の違反事例が数多く報告されています。この問題に関し、当省では、平成30年3月に関係業界団体等を構成員とする繊維産業技能実習事業協議会を設置し、同年6月に「繊維産業における外国人技能実習の適正な実施等のための取組」を決定しました。繊維業界におかれては、本決定に基づき、技能実習にかかる法令遵守等の徹底及び取引適正化の推進に取り組んでいただくことが必要です。

第四は、上記と関連しますが、サステナビリティです。従来の価格、品質、安全に加え、環境や労働者の人権への配慮といったサステナビリティの実現が強く求められています。企業がサステナビリティに取り組むことは、社会課題の解決に貢献するとともに、国内外での新たなビジネスチャンスを生み出すきっかけとなるものです。さらに多くの企業が積極的にサステナビリティに取り組まれることを期待します。

最後は、産地の中小企業の事業承継の問題です。事業承継税制を抜本拡充することで、法人・個人ともに、事業内承継を実質税負担なしで円滑に進めていただける環境を整備しました。今後は、これらの税制を積極的に活用いただきながら、円滑な事業承継を実現していくことが重要です。

当省としては、引き続き創意工夫をもって前向きかつ意欲的に取り組む事業者の皆様方を応援してまいります。皆様の一層の御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年は、子（ねずみ）年。子のご存知のように十二支の始まりです。亥年で実を結んだ種が新たに芽生えて育ち始めるように、貴協会はじめ、我が国の繊維産業が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になるよう、また、大きな災害のない年となるよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



2020年の新春を迎えて

日本紡績協会
会長 中野光雄



中野光雄 会長

令和2年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、ほぼ二百年ぶりとなる天皇陛下の生前退位による皇位継承が恙なく行われ、新たに「令和」の時代を迎えた歴史的な年でありました。この新しい時代が、希望に満ち溢れた明るい時代になることを心から祈念しております。

一方で昨年は、台風や豪雨などの自然災害の脅威をまざまざと見せつけられ、防災・減災対策の必要性を改めて痛感させられた1年でもありました。被災された方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興をお祈りいたします。

最近の経済情勢ですが、昨年年央までは、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移し、緩やかな景気回復が続いてきました。しかしながら年後半以降は、激化する貿易摩擦の影響が外需や設備投資に及び、製造業を中心に今年度の通期業績予想を下方修正する企業が相次いでおります。また、政府の消費増税対策の終了に伴い、消費増税の影響が今後顕在化することも懸念されます。

海外に目を転じますと、米中の貿易摩擦が日本の景気に落とす影は色濃くなってきており、また英国のEU離脱問題、日韓関係の悪化など海外経済の不確実性により、先行きは一層不透明な状況となりつつあります。

私ども繊維業界の経営環境は、繊維品需要の低迷や海外との競争の激化、労務費や物流費等の高騰など非常に厳しい状況にあります。更に昨今では、ESGやSDGsなどの新たな

課題への対応も求められております。しかし日本の繊維業界の各社は、これまでも幾多の困難を乗り越え今日の繁栄に繋げてきました。今後についても、厳しい経営環境や新たな問題が持ち上がる中でも、各社は日々懸命な経営努力を重ねられ、将来の更なる発展に向けて邁進されていくものと確信しております。

このような状況の中で、日本紡績協会としては、協会の活動として国内企業の競争力の裏付けとなる技術力の強化や次世代への継承、人材の育成といった課題に引き続き取り組んでまいります。また、需要振興の面では、国産綿製品としての品質の高さを保証するジャパン・コットンの普及促進を図り、需要の拡大に努めるとともに、Jクオリティなど政府の施策との相乗効果により、内外に日本製品の良さをPRする活動を今後も積極的に進めていく予定です。

昨年のラグビーワールドカップでは日本代表は史上初のベスト8進出という歴史的快挙を成し遂げ、国民に大きな感動を与えました。本年には、東京オリンピック・パラリンピックが予定されており、その後も2025年の大阪万国博覧会などのビッグ・イベントが控えております。このような明るく夢多い未来を糧に、業界の更なる発展を祈念して、新春の挨拶とさせていただきます。

組合ホームページ開設

昨年、11月27日組合ホームページを開設いたしました。当組合についてや歴史、組合員のご紹介、「シャツ市場」販売コーナーなどご紹介しております。ぜひご覧ください。ホームページアドレスは <https://kk-jsaa.jp> です。

* 第二回東京地区懇親ゴルフ会 *

第二回東京地区懇親ゴルフ会は、2019年10月18日（金）ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部で開催されました。当初の予定は、2019年9月11日（水）でしたが、台風15号の影響により同ゴルフ場がクローズとなり延期とさせていただきます。多少メンバーの変更もありましたが、まずまずの天候の中行われました。

競技方式はWペリア方式で行い、優勝は、(株)アクセス 中野孝人取締役社長がグロス83、HC10、ネット73。準優勝は中村淳理事長、第三位は(株)イマジオジャパン 吉本哲也氏となりました。また、来年秋を予定しておりますのでご参加お待ちしております。

* 第二回大阪支部懇親ゴルフ会 *

第二回大阪支部懇親ゴルフ会は、2019年9月25日（水）名門コースABCゴルフ倶楽部で開催されました。

競技方式はWペリア方式で行い、優勝は、(株)イマジオジャパン 角前吉彦取締役社長がグロス92、HC18、ネット74。準優勝は(株)アクセス 西村洋介常務取締役、第三位は近泉合成繊維(株) 笠松幸一取締役社長となりました。絶好のゴルフ日和となり参加者全員が青空の下楽しまれておりました。

今回、仕事の関係でやむなく欠席された方々など、次回開催時には参加いただきたいと思っております。

会 議 要 旨

＜10月度常務会＞

- (1) 国道14号拡幅関係の件
事務局長より、国道14号拡幅工事及び土地活用について、具体的な内容について説明があり、今後の方向性について全員一致で承認された。

＜10月度役員会＞

- (1) 本年度収支上期実績、年間見通し
財務委員長より、上期収支実績、通期収支見通しについて前年・予算に対しての主な要因について報告が行われた。
- (2) 新年会の件
東京については、従来、昼「吉葉」で開催していたが、本年は、夜、場所は「源ちゃん」(両国)で開催することとした。来年1月23日(木)の日程で今後会場側と調整する。
大阪、名古屋については、同月16日(木)の日程で別途調整する。
- (3) 国道14号拡幅関係の件
事務局長より、国道14号拡幅工事及び土地活用について、具体的な内容について説明があり、今後の方向性について常務会で承認された旨説明し役員会でも全員一致で承認された。
- (4) 組合ホームページの件
事務局長より、10月度開催の委員会案件につき、説明があり、全員一致で承認された。
- (5) 「業界の広告宣伝・キャンペーン等」について
事務局長より、10月度開催の委員会案件につき、説明があり、全員一致で承認された。
- (6) ①退会について
サンコー繊維工業(株)より、9月末にて大会の申し入れがあり、全員一致で承認された。

②入会について

アルプスシャツ(株)より。(株)伊達屋の入会の紹介があり、全員一致で承認された。

(7) 次回日程

1月23日(木) 16:00～ 於 協会会議室

＜10月度委員会＞

- (1) 組合ホームページについて
仮ホームページを作成。その後の進捗状況・詳細について討議を行った。
- (2) 「業界の広告宣伝・キャンペーン等」について
「業界の広告宣伝・キャンペーン等」について、担当者を決め、その報告を行ってもらい詳細を詰めた。

＜11月度委員会＞

- (1) 組合ホームページについて
10月委員会での案件事項について確認し、80%～90%完成しており、最終コーディネータと事務局で調整を行い、11月27日(水)に開設することとした。
- (2) 「業界の広告宣伝・キャンペーン等」について
10月委員会での案件事項について確認し、さらに詳細を取り決め、次回の委員会までに小委員会などを開き検討する。

＜12月度委員会＞

- (1) 組合ホームページについて
事務局長より、予定通り11月27日(水)に開設した旨の説明があった。
- (2) 「業界の広告宣伝・キャンペーン等」について
11月委員会での案件事項及び小委員会の報告があり、組合キャンペーンの具体的な内容、運営方法など検討した。

協会の動き (10～12月)

お知らせコーナー

[10月]

- 1 JSAAニュース304号発行
- 4 10月度委員会(協会会議室)
- 11 10月度財務委員会(協会会議室)
- 17 10月度常務会(協会会議室)
- 10月度役員会(協会会議室)
- 18 第二回東京地区懇親ゴルフ会
(ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部)
- 28 固定資産税・都市計画税非課税調査
(墨田都税事務所)
- 30 東京都産業労働局調査
「団体の概要、業種別動向調査」

- 14 日本紡績協会訪問
(JSAAニュース新年挨拶依頼)
- 18 経済産業省訪問
(JSAAニュース新年挨拶依頼)
- 家表法「商標表示」に関する連絡会
(日本アパレルファッション産業協会)
- 27 TeMA-アパレル情報交換会
(日本繊維商品めんてなんす研究会)
- 29 組合法律相談
(東京都中小企業団体中央会)

[12月]

- 3 年末年始予定案内
東京・名古屋・大阪賀詞交歓会案内
- 10 12月度委員会(協会会議室)
- 19 東京都中央会組合まつり
(東京国際フォーラム)
- 27 仕事仕舞い

◎1月度委員会

1月15日(水) 於:協会会議室

◎名古屋賀詞交歓会

1月16日(木) 於:松山閣 松山

◎大阪賀詞交歓会

1月16日(木)
於:豆助 梅田マルビル店

◎1月度役員会

1月23日(木) 於:協会会議室

◎東京賀詞交歓会

1月23日(木)

於:両国江戸NOREN「源ちゃん」

◎第67回通常総会・懇親会

5月26日(火)

於:亀戸「アンフェリシオン」

◎次号306号は、3月1日発行予定です。

[11月]

- 1 第8回繊維産業技能実習事業協議会
(経済産業省)
- 7 令和元年度年末調整等説明会
(曳舟文化センター)
- 11月度委員会(協会会議室)